

第18回 日本社会福祉学会フォーラムの参加のご案内

岡崎 仁史（広島国際大学名誉教授）

すでにチラシやホームページでご案内のとおり、日本社会福祉学会および同中国・四国地域ブロック主催の学会フォーラムが開催されます。多くの方の参加をお待ちしています。

この学会フォーラムは、国際化、地域化、福祉・司法等の各領域の連携と乗り入れ進む社会変動の中で、社会福祉・社会福祉学が学会内部の学術研究に閉じこもらず、現在の社会福祉の課題の把握および社会貢献を考えていくものです。

今回のテーマは「国際化する福祉人材と社会福祉運営管理～地域共生社会を志向する中で」ですが、このテーマは突然出てきたものではなく、中国・四国ブロックの地域特性の研究の延長線上から出てきたものです。本ブロックは、九州、沖縄等と同様に、1970年代の半ばから地域の少子・高齢化、単身・夫婦のみ高齢家族の増加が全国に先んじて顕在化し、1990年代以降、市町村という地域を基本として介護・障害・子ども家庭等の社会福祉計画が策定され、住民や行政・福祉関係者の取り組みが進み、ブロック会員の研究も地域の少子・高齢化問題関連が多くなりました。本ブロックは2014年以降に「中山間地域の福祉課題」を特定課題研究として設定し、それらの研究論文が日本社会福祉学会中国・四国地域ブロック編（2018）「中国・四国発！地域共生社会づくりの課題と展望－中国・四国社会福祉論文集」としてまとめられました。

続いて、日本社会は2008年以降に人口自体が減少する人口減少社会に入り、特徴は年少・生産年齢人口が減少し、東京等の都市圏域の人口減少率よりも中国四国等の地方圏域の人口減少率が大きく、その結果、住民の生活ニーズに応えるべく福祉事業所は規模を拡大するが、必要な従事者数を確保できず、介護・保育サービス等を提供ができない事体もあります。また、同時期に福祉系大学・養成施設も18歳人口の減少に直面し、学生を確保できず、社会が必要とする福祉専門職養成に抑えられていません。広島県では全国に先んじて2012年以降、大学・養成施設、各種福祉業種団体、県行政等が協働で「広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会」を組織して人材確保問題に取り組んでおり、県社会福祉法人経営者協議会は人材確保問題の調査を3、4回行っています。

このような状況下、2018年に入管法が改正されて、EPA・技能実習生に加えて特定技能資格等の海外の人材を活用する制度改正が行われ、福祉・介護の領域においても国際化が進んでいます。介護福祉士養成施設も定員が縮小し留学生が増加し将来の福祉・介護の担い手において国際化が進んでいます。

福祉系大学・養成施設も国内人材（学生、社会人）の確保も難しくなり、海外の人材を活用する方向になっています。そうすると、単に日本語、介護技術の習得だけではなく、彼らの事業所での生活習慣、文化宗教の相互理解と尊重など定着の支援が重要になり、また同時に地域での住宅、娯楽等の定着支援を進めて包摂型社会の形成などの地域運営管理が必要になってきます。

各シンポジストから本地域ブロックにおける、高齢者介護施設の多面的な運営管理の分析、広島県経営協の福祉人材確保の調査結果分析、社会福祉法人によるアジアの障害者福祉の貢献、外国人材の交流・定着の試行、教育機関の各法人の外国人を支援する指導者養成、アジアにおける介護福祉の国際化の貢献等について報告し、参加者との討論を通して、今後の福祉人材の国際化および社会福祉運営管理、アジアへの国際貢献等についての研究と福祉運営管理の実践が進むことを願っています。

(日 時) 2022年2月12日(土) 13:30～17:00

(テ ー マ) 「国際化する福祉人材と社会福祉運営管理～地域共生社会を志向する中で」

(主 催) 日本社会福祉学会、日本社会福祉学会中国・四国ブロック

(後 援) 日本学術会議、広島県社会福祉法人経営者協議会、広島県老人福祉施設連盟、広島県社会福祉士会、広島県介護福祉士会、広島県社会福祉協議会、広島国際大学

(開催方法) オンライン開催、Zoomミーティング

(参加費) 無料

(参加対象) 学会員及び学会員以外の方で関心のある方

(参加申し込み) 日本社会福祉学会大会ヘルプデスク(フォーラム)HPに入ってください。

(プログラム)

シンポジスト① 河内康文氏(高知県立大学准教授)

「中国四国地域の高齢者介護施設における福祉人材定着のための多面的な運営管理の研究」

シンポジスト② 寶子丸周吾氏(福山市・社会福祉法人「ゼノ」少年牧場理事長)

「2021年度広島県経営協の福祉人材確保調査結果および将来を見据えた法人の人材確保の取り組み」

シンポジスト③ 山中康平氏(尾道市・社会福祉法人新生福祉会理事長)

「人口減少の進む島しょ部での高齢者の介護保障および人材確保の試み」

シンポジスト④ 久保田トミ子氏(広島国際大学名誉教授)

「広島国際大学アジア介護・福祉教育研修センターの福祉教育の社会貢献の試み」

コメンテーター 和気純子氏(東京都立大学教授)

コーディネーター 岡崎仁史氏(広島国際大学名誉教授)